

栃木県立真岡高等学校バドミントン部の活動方針及び年間活動計画等		
目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 ○高校総体栃木県予選での上位入賞、さらには関東大会への出場を目指す。 ○活動をととして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 ○部員全員の学業成績の向上を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○プレー前には十分なウォーミングアップを実施し、怪我予防対策に努める。 ○熱中症予防対策として、熱中症計を活用した活動のリスクマネジメントを構築する。	
休養日	○原則として、毎週日曜日と平日1日を休養日とする。 ○大会参加等で日曜日の休養日が確保できなかった場合は、適宜、他の日を休養日とする。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。 ○8/3～8/15、12/25～1/7、3/25～3/31は、オフシーズンとする。	
活動時間	○原則として、活動時間は2時間程度として18時30分には完全下校とする。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月	○栃木県高等学校総合体育大会バドミントン競技会（下旬）	
5月		
6月	○全国高等学校総合体育大会バドミントン競技栃木県予選会（上旬）	○練習試合（随時）
7月	○バドミントン準3級公認審判員資格講習・検定会（上旬）	1年生は全員が資格を取得しこれ以降の大会では審判員を務める ○練習試合（随時）
8月	○栃木県学年別バドミントン大会（下旬）	学年別大会は学年ごとにダブルスおよびシングルスに部員全員がエントリーする ○練習試合（随時）
9月		
10月		
11月	○栃木県高等学校新人バドミントン選手権大会（上旬）	○練習試合（随時）
12月		○練習試合（随時）
1月	○中部支部バドミントン新人大会（下旬）	団体に3チーム、ダブルスおよびシングルスに部員全員がエントリーする
2月		
3月		○練習試合（随時）